

2011（平成23）年度 東京大学 入試問題 第4問（文系） 解答例

- 一 丸腰で熊と対峙することを語る「無鉄砲」という言葉が、「無謀」という筆者の語彙理解と異なり、不思議な齟齬感が残るということ。
- 二 鉄砲による人工的武装は、猟師と獲物という一方的な搾取的关系を示し、自律的な対称性と相互浸透の間柄を侵すということ。
- 三 人間と野生との、繊細で純粋な感情と思惟の統合状態という「無鉄砲」の語の意味を、近代文学の正統は排除してきたということ。
- 四 アイヌの民俗信仰では、人間と人間を超える存在とは、物質的・精神的交渉を行う、純粋に贈与経済的な間柄にあるということ。